

日本メガネ協会総会 開催のご報告

2024 年 12 月 19 日に Web 形式にて、2024 年度社員総会を開催いたしました。2025 年度事業計画案、任期満了に伴う理事改選、定款変更など 6 議案を審議し、いずれも原案どおり可決されました。

2025 年度の事業計画につきまして、下記の通りです。

1. 眼科医との連携強化の具体的な推進

- ・日本眼科医会、各県眼科医会との連携強化およびイベント共催
- ・「推奨店制度」の実現

2. 一般消費者に対する眼鏡作製技能士、有資格者在籍店の啓発活動の推進

- ・各種メディアでの露出度アップに注力し、啓発活動を強化
- ・ホームページでの情報提供の強化と充実

3. 会員数の拡大と会員の継続的なレベルアップ

第 1 期「プライム会員」が誕生 特製バッジを順次発送へ

「プライム会員」資格の付与を、2025 年 1 月より開始いたしました。

プライム会員は、眼鏡作製技能士の知識・スキルの向上を目的としたリカレント教育において、2 年間で 4 ポイント以上を取得された眼鏡作製技能士会員の方を対象としております。

記念すべき第 1 期生は、2024 年 12 月末までにリカレント教育を修了し、所定のポイントを取得された約 1,700 名にのぼります。

今後も眼鏡作製技能士の皆様のスキルアップを支援し、眼鏡業界の発展に貢献してまいります。



リカレント教育「視能訓練士の世界」を公開

1 月 31 日から、眼鏡作製技能士の知識・スキルの向上を図るための「リカレント教育」の新しい講座を公開しました。

タイトルは「視能訓練士の世界（眼鏡技術者のための基礎知識）～眼科医療との連携を目指して視能訓練士を知ろう～」です。魚里博氏（東京眼鏡専門学校校長、日本眼鏡学会理事長）が講師を務め、今回の講座の主に導入部分を担当します。その後、「養成機関と資格試験」の演題で、大阪人間科学大学医療福祉学科視能訓練専攻准教授の柊田浩三氏の講義が続く構成になっています。

講義内容は、①日本の視能訓練士法とその業務について、②国内の養成校と国家試験の合格率の推移について、③視能訓練士の就労場所と業務体系について、④全国の視能訓練士養成機関とその入学規程と募集定員について、⑤養成機関の指定規則について、⑥視能訓練士の資格試験など。視能訓練士の役割や資格試験への理解を深め、最適なメガネを提供するには医療機関と眼鏡店との連携が重要であることを再認識していただけるカリキュラムに仕上がっています。

会員の方は、マイページより、一覧メニューの「リカレント教育」を選択しご視聴ください。

2025 年度「眼鏡作製技能士会員」および「小売店会員」の更新・新規入会につきまして、2024 年 12 月末をもちまして一旦締め切らせていただきました。

※まだ更新がお済みでない会員様は、至急マイページにて更新手続きをお願い申し上げます。
更新期限が過ぎましても、可能な限りマイページにて対応させていただいております。